



自治体の「公式実務マニュアル」 住宅改修・福祉用具の「点検の手引き」更新

厚生労働省の事業として作成された、住宅改修や福祉用具の点検・調査に関するマニュアル「住宅改修等の点検および福祉用具購入・貸与調査の取組促進に向けた手引き」の第2版が令和8年3月に発行されました。

従来の「取組促進(体制構築)」から「給付実態の把握と指導監督の強化」へと改訂、自治体ごとの判断のばらつきを解消、公平で持続可能な制度を構築することを目的としています。

特に「住宅改修給付判断事例集」の充実や、貸与と販売の選択制への完全対応など、現場の実務に即した指針が盛り込まれており、自治体の審査や指導が厳格化される中、判断基準の明確化による迅速な意思決定と生産性の向上が図られています。

手引き = 厚生労働省の事業として作成された、住宅改修や福祉用具の点検・調査に関する標準的な指針

- ✔ 自治体ごとの判断のばらつきを解消
- ✔ 不適切な給付の防止と財源の有効活用
- ✔ リハビリ専門職の知見活用を促進

手引きの活用範囲(適正化における主要な3本柱)

福祉用具給付適正化の3本柱

住宅改修
の点検



福祉用具
購入調査



福祉用具
貸与調査



住宅改修の点検

手すり設置や段差解消の妥当性を、事前申請・支給申請の両面から専門的にチェック。

福祉用具購入調査

入浴補助用具等の購入が本人の自立支援に真に必要なかどうかを調査し、再購入の基準も明確化。

福祉用具貸与調査

車椅子やベッドのレンタルが、利用者の身体状況と合致し、過不足なく提供されているかを確認。

第2版における改定のポイント

項目	第1版 (令和6年3月)	第2版 (令和8年3月)
主眼	適正化事業への着手・促進	給付実態の把握と指導監督の強化
住宅改修	点検体制の構築例を提示	「給付判断事例集」を大幅追加
福祉用具	基本的な調査フローの確立	「貸与と販売の選択制」への完全対応
事例検討	自治体単独の取組事例	「効果的な事例検討会」の準備・手法を拡充

★「迷う事例」への答えを示す判断事例集の新設
現場で疑義が生じやすいケースを網羅

例: 石綿事前調査費用の取扱い、階段踏み面の拡張、
特殊素材・高額デザインへの対応など

事業者の業務は どう変わる？

「貸与と販売の選択制」における説明責任

一部用具(スロープ、歩行器、杖)の選択制において、メリット・デメリットの比較説明、6ヶ月以内のモニタリング(義務化)、販売後のメンテナンス(努力義務)など、丁寧な情報提供が必須化。

「理由書」の論理的強化と証跡管理

自治体の審査がより厳格化。「身体機能との適合」や「疾患特性を踏まえた改修の妥当性」を詳細に記載する必要。施工前後の図面・写真等の証跡管理や、多職種会議での合意形成も重要に。



厚生労働省 令和7年度老人保健健康増進等事業

介護給付適正化における住宅改修等の点検および福祉用具購入・貸与調査の取組促進に向けた手引き 第2版
https://www.mri-ra.co.jp/pdf/r8_jukai.tebiki.pdf

梅雨の時期を健康に乗り切る 梅雨の「体調不良・カビ・食中毒」



株式会社日本ケアサプライ
営業企画部
理学療法士
唐沢 忠尚

皆さんこんにちは。6月を迎え、梅雨の対策についてお届けいたします。雨の日が続き、湿度や気温の変化が大きくなるこの時期は、体調管理や衛生面への配慮が特に重要になります。日々の業務においても、利用者の皆さまが快適に過ごせる環境づくりや、感染症予防への意識を一層高めていきたいところです。本号では、梅雨の時期を健康に乗り切るためのポイントを分かりやすくご紹介いたしますので、ぜひ日々の業務や生活にお役立てください。

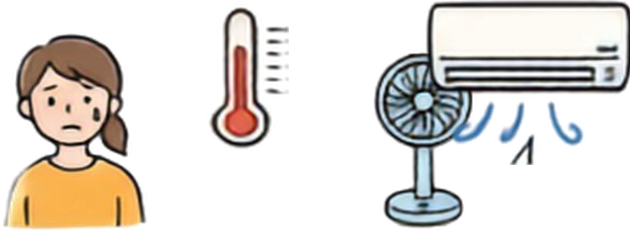
【健康】 湿気に負けない身体づくり

湿気が招く梅雨バテに注意

湿度が高いと汗が蒸発できず、熱がこもるため、気温が低くても「暑さ指数」(WBGT値)を確認し、除湿を活用しましょう。

$$\text{暑さ指数 (WBGT)} = 1 : 7 : 2$$

乾球温度(気温) 湿球温度 黒球温度



今すぐできる！梅雨バテ3つの対策

1. 腸内環境を整える「食事術」

冷たい飲み物やアイスの食べ過ぎは控え、胃腸を冷やさないように。疲労回復に役立つビタミンB1(豚肉、うなぎ)や、タンパク質(大豆製品、卵)、発酵食品(ヨーグルト、キムチ)を意識して摂るのがおすすめ。

2. めるめのお風呂で「代謝アップ」

38~40度のぬるめのお湯に15~20分ほどゆっくり浸かることで、乱れた自律神経が整いやすくなります。シャワーだけで済ませず、入浴でしっかり汗をかき、体に溜まった余分な水分の排出を促しましょう。

3. 室内でできる「軽いストレッチ」

雨で外出できない日も、室内でのスクワットや軽い深呼吸、首や肩まわりのストレッチを行うことで血の巡りが良くなり、頭痛や肩こりを和らげる効果が期待できます。

【衛生】 食中毒・カビを徹底ガード

食中毒は「体内に入れないための衛生管理」、カビは「住まいや衣類を守るための湿度・清掃管理」を心がけましょう。

食中毒を防ぐ3原則

「つけない」「増やさない」「やっつける」

つけない:丁寧な手洗

ふやさない:低温保存



やっつける:加熱徹底



カビを防ぐ環境づくり 「生やさない」「拡げない」

生やさない:環境

拡げない:早期発見除去



■ 文部科学省後援 健康管理能力検定 梅雨の不調「梅雨だる」と健康管理
<https://kentei.healthcare/column/1506/>

法定研修

支援ツール

スキルアップセミナー

安心の学びをリーズナブルにご提供

GCFOバックナンバー

いつでも どこでも なんとでも
介護サービスの「質向上」と「効率化」をお手伝いします！
GREEN CARE FORUM
グリーンケア フォーラム
プレミアムプラン



私たちが「きぬせん」を「取



きぬせん福祉用具研究会

千葉県船橋市海神四丁目9-18

連絡先：047-433-1012 FAX：047-433-1034

mail：info@kinusen.net URL：https://kinusen.net

